

# JUMP

# 8

2015  
AUG

平成27年7月30日発行



元気企業  
訪問  
マルチ  
株式会社

## ひょうご中小企業技術・経営力評価制度を活用 大学と技術連携して商品改良

- P5 活性化センター・カレンダー
- P6 支援ネットのひろば
  - 情報カレンダー
  - 兵庫県信用保証協会かわら版 日本政策金融公庫との業務連携について
  - 健康アトランダム ストレスチェック制度がはじまります
- P9 セミナーレポート  
異業種交流のすゝめミーティングを開催
- P10 成長期待企業のイチオシ!  
株式会社ナチハマ  
異物混入対策用スポンジ

### 今月の支援メニュー ひょうご中小企業技術・経営力評価制度

中小企業の技術力・ノウハウや成長性、経営力等を評価した評価書を発行し、担保に頼らない融資や経営改善を支援する制度

ひょうご産業活性化センターは、中小企業に対して、技術力・将来性を評価した評価書を発行し、円滑な資金調達や企業価値のアピールを支援する「ひょうご中小企業技術・経営力評価制度」を設けています。マルチ株式会社は超音波技術を生かし新たにネズミ忌避装置を開発。同制度で得たアドバイスをもとに大学との連携を強化し、商品改良につなげるとともに、装置の対象となる有害獣の種類を広げようとしています。



# 淡路津名地区の企業立地支援制度(平成28年3月まで) をご案内します!

兵庫県企業庁 産業用地

検索



## あわじ環境未来島構想支援割引制度

※あわじ環境未来島構想とは、「国生みの島」「御食国」と呼ばれ歴史、自然、食など豊富な地域資源に恵まれた淡路島で、持続可能な地域社会モデルを住民、NPO、企業、行政が一緒になって生み出していこうとする取り組みです

対象用地

淡路津名(志筑・生穂・佐野)地区

分譲価格を  
2割引!



対象企業

下記製品の生産・流通・販売企業

省エネルギー推進

環境への負荷低減製品など

地域ブランド発展

地域素材活用製品など

生活向上

医薬医療品・福祉用品など

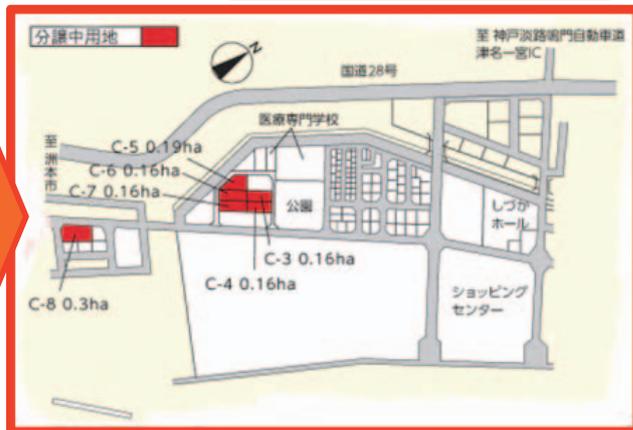
## 中小企業支援ゾーン

対象用地

志筑地区の小区画

※上記の割引制度との併用不可

分譲単価  
15,000円/m<sup>2</sup>



対象企業

兵庫県内に本社を有する中小企業

兵庫県企業庁 立地推進課  
TEL078-362-4326

お電話1本で  
現地をご案内します

元気企業  
訪問

マルチ  
株式会社

## 専門家のアドバイスで 大学と技術連携 改良したネズミ忌避装置で ビジネスチャンスを広げる



### 変則で超音波を発する装置

マルチ株式会社が開発した超音波有害獣忌避装置「ネズ見ん」は、人間の耳には聞こえないけれど、ネズミにとっては高く大きな音（超音波）を発して追い払う装置です。開発は、3年前に有害獣忌避装置を扱う商社から依頼を受けたことがきっかけでした。当時、忌避装置は数カ月使い続けると効果がなくなってしまうことが問題となっていました。原因を追究し、発する音波が単調であることからネズミが慣れてしまうのではないかと推測。マイコンにより超音波のパターンを制御し、10秒から

25秒刻みで長音や連続音などを発するなど、パターンを変化させました。

「有害獣忌避装置の開発は初めてだったので試行錯誤を繰り返しながら商品化を進めていきました」と技術部第1設計課設計グループ主任技師の中川晋仁さんは振り返ります。

### 大学と連携し商品改良に生かす

1974年の設立以来、ロボット周辺装置、鉄道車両搭載機器など得意の制御技術を生かした電子機器を製造してきた同社。取引金融機関に勧められ、2012年に兵庫県の経営革新計画の認定を受けたことを契機に「中小企業の各種支援策を活用すれば、もっと事業が円滑に進むと考えるよう

も、そうした流れの中で利用を決めました。

評価の中で、専門家から「大学との連携を進めていくべき」との指摘があり、早速、鳥取大学農学部共同獣医学科の教授に連絡。技術連携を果たし、ハツカネズミを使って忌避装置の効果を検証してもらったところ、超音波を発するゾーンには警戒して近づかないこと、どの音域帯が最も効果があるか、などを実際に確かめることができました。

### ネズミ以外の忌避装置にも挑戦

大学から得たデータをもとに装置に改良を加え、親機と子機を組み合わせるタイプ、天井からつるすタイプなどを商品化。食品工場や倉庫向けに販売すると、「設置から1、2カ月で一切ネズミが寄り付かなくなり、その後も再び現れることがない」という声が多く現場で得られています。昨年にはユーザーの現場にカメラを置いてネズミの生態を詳しく解明。さらなる商品改良につなげようとしています。

現在、新たに挑んでいるのがネズミ以外の有害獣忌避装置の開発です。イタチやハクビシン、アライグマですでに効果を確認しているほか、岡山県

2015/03/25 17:43:45  
(C)MULTI CO., LTD.



監視カメラで鹿久居島のシカを調査

備前市の鹿久居島に生息するシカを  
対象に監視カメラと超音波忌避装置  
を使って、遠隔操作できるシステムの  
検証を行っています。「兵庫県内にお

いてもシカによる農作物被害が深刻  
と聞いており、早急にシステムとして商  
品化を進めていきたい」と古林社長。  
「衛生意識の高まりから有害獣忌避

の市場はまだ広がりそうです。産官学  
で連携を図りながらさまざまな商品開  
発を進めていきたい」と抱負を語りま  
した。

会社概要  
マルチ株式会社

所在地 尼崎市道意町7-1-3 ARICビル1F  
代表取締役社長 古林直泰  
事業内容 マイコン制御技術および映像音響技術などを応用し

た映像関連機器、鉄道関連機器、有害獣忌避装置の設計・製作  
TEL06-6411-1701  
URL <http://www.multig.jp/>

支援メニュー講座

ひょうご中小企業技術・経営力評価制度

## あなたの会社の経営力・成長性を評価します

### 制度概要

中小企業の技術力・ノウハウや成長性、経営力等を評価した評価書を発行し、担保に頼らない融資や経営改善を支援します。製造業だけでなく保証協会の保証対象業種であればどんな業種でも評価します。

**標準評価型**：6万7,000円（評価手数料10万円のうち3万3,000円は当センターが負担）

**オーダーメイド型**：13万4,000円（評価手数料20万円のうち6万6,000円は当センターが負担）

<ひょうご中小企業技術・経営力評価制度は「イノベーションネットアワード2012」の「地域産業支援プログラム優秀賞」を受賞した兵庫県オリジナルの制度です>

### メリット

- ①専門家による客観的な評価により、自社の「強み、弱み」が分かります。
  - ②新たな視点で事業改善のヒントが得られます。
  - ③企業価値のPRや資金調達に活用できます。
  - ④明らかになった課題に対し、ひょうご産業活性化センターほか各支援機関が支援策を提案します。
- ※なお、全体評価が2フラット以上の場合、兵庫県信用保証協会の保証料率が0.1%切り下げとなります（県融資制度に限る）

問い合わせは ひょうご産業活性化センター成長支援課 TEL078-291-8523

あった、あった、ここや。  
えらい大きい会社やなあ、  
ドキドキしてきたわ。  
あかん、  
鎮まれ心臓  
営業マンに弱気は禁物、  
最初が肝心や。

初めて出会った  
人と人とを  
つなぐ。  
それが、  
わたしたちのしごとです。

「はじめまして。  
カワサキと申します」  
名刺を交換したら  
お付き合いの始まり。  
小さな紙片から  
どんだけ仕事広がるか、  
さあ、ガンバルぞお〜！



株式会社 神戸新聞総合印刷

【神戸新聞総合出版センター】

<http://www.kobenp-printing.co.jp/>

# 活性化センター・カレンダー

## 夏のビッグイベント2015 「中小企業経営セミナー」のご案内

中小企業の経営革新や地域のイノベーションの創出につながる「デザイナーの発想」や「デザインの力」について、国際的に著名なデザイナーであるとともに、中小企業や地場産業の振興に熱心に取り組まれている講師が講演します。

【日時】8月31日(月) 13:00~15:00

【場所】ホテルオークラ神戸 1階「曙の間」

【テーマ】「企業を変えるデザインの力」

【講師】喜多俊之氏 デザイナー

【定員】120人(先着順)

【参加費】無料

【申し込み締め切り】8月14日(金)

※申し込み方法など詳細は、HP (<http://web.hyogo-iic.ne.jp/keiei/topics6004>) をご覧ください

【問い合わせ先】異業種連携相談室

TEL 078-230-8803 FAX 078-230-8391

URL [igyostaff@staff.hyogo-iic.ne.jp](mailto:igyostaff@staff.hyogo-iic.ne.jp)

## 「ものづくり中小企業のオンリーワン企業創出支援事業」 第1回セミナーのご案内

(国際フロンティア産業メッセ2015 基調講演②共催)

本事業では、今後成長が見込まれる次世代産業分野に進出している、もしくは進出しようとしている県内ものづくり中小企業に、ビジネスマッチングやセミナーを通じて技術高度化と販路開拓を支援します。

今回は、「意識改革・気づき・技術力UP」セミナーの第1回として「ロボット」に焦点を当てて、政府が主導する「ロボット革命」の方向性と姿についてお伝えします。

【日時】9月4日(金) 11:00~12:00

【場所】神戸国際展示場 2号館 3A会議室

【テーマ】「ロボット革命とロボットイノベーション研究センターのミッション」

【講師】比留川博久氏

国立研究開発法人産業技術総合研究所

ロボットイノベーション研究センター 研究センター長

【定員】270人

※事前登録が必要です

※申し込み方法など詳細はHP(<http://www.kobemesse.com/>)をご覧ください

【問い合わせ先】創業推進部 取引振興課

TEL 078-230-8328 FAX 078-230-8391

## 「兵庫・神戸からはじまる成長・好循環を生み出す起業支援セミナー」のご案内

(国際フロンティア産業メッセ2015 併催セミナー)

兵庫県と神戸市では、UJIターンによるふるさと起業や、三宮都心部でのスタートアップオフィスの開設などに取り組んでいます。地域創生を目指した起業支援の取り組みを紹介するとともに、全国に情報発信することで、これらのイノベーションの動きをさらに加速させるためセミナーを開催します。

【日時】9月4日(金) 13:00~15:00

【場所】神戸国際展示場 2号館 2A会議室

【内容】第1部 シンポジウム

第2部 先進事例/これからの取り組み紹介

【講師】

○奥田浩美氏

(株)ウィズグループ/(株)たからのやま  
代表取締役

○関 治之氏

(一社) Code for JAPAN 代表理事

○藤原岳史氏

(株)NOTEリノベーション&デザイン  
代表取締役

【参加費】無料

※事前登録優先です

※申し込み方法など詳細はHP(<http://www.kobemesse.com/>)をご覧ください

【問い合わせ先】企画経営室 企画管理課

TEL 078-230-8040 FAX 078-291-8524



**touch!**  
もっとふれあう  
あなたのひめしん



touch each other  
◇ 姫路信用金庫

## 情報カレンダー

## Information Calendar

### マイナンバー制度が始まります

10月からマイナンバー(個人番号)制度が始まります。中小規模の事業所の皆さんは、以下のチェックリスト(内閣府HPより抜粋)を参考にして、マイナンバーの適切な取得、管理、保管に努めましょう。

#### 【担当者の明確化と番号の取得】

- マイナンバーを扱う人を、あらかじめ決めておきましょう。
- マイナンバーを従業員から取得する際には、利用目的を伝えましょう。
- マイナンバーを従業員(アルバイト、パートの方も含む)から取得する際には、番号が間違っていないかの確認と身元の確認が必要です。
  - ①顔写真の付いている「個人番号カード」か、②10月から届くマイナンバーが書いてある「通知カード」と「運転免許証」などで確認を行いましょう。
 ※従業員で身元の確認が十分できている場合は、番号だけ確認してください。

#### 【マイナンバーの管理・保管】

- マイナンバーが記載された書類は、鍵がかかる棚や引き出しに大切に保管するようにしましょう。無理にパソコンを購入する必要はありません。
- パソコンがインターネットに接続されている場合は、ウイルス対策ソフトを最新版に更新するなどセキュリティ対策を行いましょう。
- 従業員の退職や契約の終了などでマイナンバーが必要なくなったら、細かく裁断するなどマイナンバーの

書いてある書類を廃棄しましょう。パソコンに入っているマイナンバーも削除しましょう。

#### 【従業員の皆さんへの確認事項】

- 従業員の皆さんに通知が届く時期や何に使うかなど、基本的なことを知ってもらいましょう。

※詳細は、マイナンバーに関するHP (<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/>) をご覧ください

▶問い合わせ先:マイナンバーコールセンター  
TEL0570-20-0178(全国共通ナビダイヤル)

### 女性のための創業スクールのご案内

近年、急速に注目が高まっている、「デザイン思考」をベースに、女性の感性にフィットするよう「デザイン」されたコンテンツで、創業を目指す女性たちの「創る」「伝える」「実践する」を応援します。

#### 【キックオフセミナー】

- ▶日時:8月8日(土)14:00~16:00
- ▶場所:尼崎商工会議所 401会議室
- ▶定員:30人(女性限定、先着順)
- ▶参加費:無料

#### 【創業スクール】

- ▶日時:8月22日(土)・29日(土)・9月5日(土)・12日(土)・19日(土)全5回  
10:00~17:00
- ▶場所:尼崎商工会議所 601会議室
- ▶定員:30人(女性限定、先着順)
- ▶参加費:10,800円(税込)

※詳細はHP (<http://www.amacci.or.jp/index.html>) をご覧ください

▶問い合わせ先:尼崎商工会議所 産業部 経営支援グループ  
TEL06-6411-2254 FAX06-6413-1156

## 県内業種別企業業績動向速報解説

この解説は、(株)TKC、および兵庫県内TKC会員事務所の資料提供協力により作成されたものです。業種別企業業績動向速報は、ひょうご産業活性化センターホームページ (<http://web.hyogo-iic.ne.jp/>) をご覧ください。

2015年6月の県下中小企業の業績動向は次の通り。調査対象企業3,718社のうち黒字企業は49.4%で1,840社。全産業の平均売上高は対前年同月比で97.2%と減少している。業種別で見ると、前年を上回るのは製造業101.2%、宿泊業、飲食サービス業103.0%にとどまり、これに対し建設業98.7%、情報通信業97.2%、運輸業、郵便業98.8%、卸売業97.9%、小売業96.4%、不動産業88.5%、サービス業88.3%は前年を下回っている。

また、全産業の売上高総利益率は26.1%で対前年同月比は101.5%、売上高経常利益率は3.4%で対前年同月比100.0%である。売上高は減少しているが利益率はほぼ対前年同月比並みである。

【建設業】調査対象企業624社中、黒字企業は302社で黒字企業比率は48.3%。全体の

売上高は対前年同月比98.7%で、業種別では総合工事業94.8%、識別工事業104.1%、設備工事業102.7%となり総合工事業のみ減少している。また売上高総利益率は22.9%で対前年同月比102.6%、経常利益率は6.3%、対前年同月比98.4%となっている。

【製造業】調査対象企業638社中、黒字企業は357社で黒字企業比率は55.9%。黒字企業比率の内訳を見ると、輸送用機械器具製造業64.2%、生産用機械器具製造業62.0%、電気機械器具製造業57.6%が高い比率となっている。全体の売上高は対前年同月比101.2%と上昇している。売上高総利益率は20.9%で対前年同月比99.0%、経常利益率は4.5%、対前年同月比97.8%となり、売上高の増加に合わせた利益率の上昇は見られない。

【不動産業】調査対象企業274社中、黒字企業は159社で黒字企業比率は58.0%。全体の売上高は対前年同月比88.5%と減少している。黒字企業比率の内訳を見ると、不動産取引業が49.2%、不動産管理・賃貸業が60.3%となっており管理・賃貸業の安定性がうかがえる。売上高総利益率は60.9%で対前年同月比103.2%、経常利益率は6.6%、対前年同月比75.8%となっている。

【サービス業】調査対象企業141社中、黒字企業は61社で黒字企業比率は43.2%。全体の売上高は対前年同月比88.3%と大きく減少している。売上高総利益率は33.4%で対前年同月比108.7%、経常利益率は8.3%、対前年同月比107.7%となり、売上高は減少しているが利益率は上昇している。

TKC近畿兵庫会  
阪神支部・税理士  
平沼 丈司



# 日本政策金融公庫との業務連携について



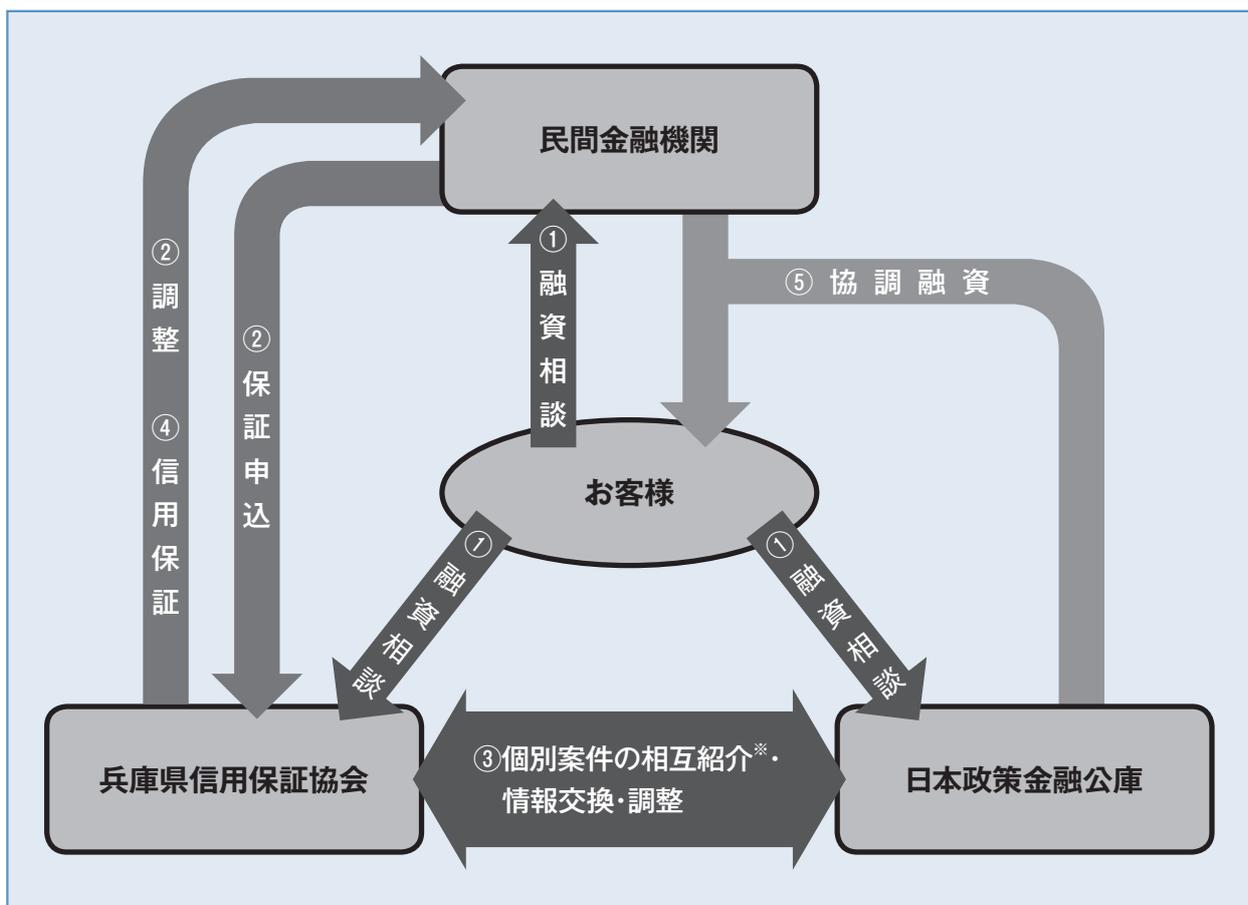
7月14日、日本政策金融公庫（略称：日本公庫）の県内6支店（神戸支店、神戸東支店、明石支店、姫路支店、尼崎支店、豊岡支店）と「業務連携・協力に関する覚書」を締結しました。

今回の覚書締結により、金融支援、期中支援および情報交換等、業務全般において連携を強化します。金融支援においては創業をはじめ、新規事業展開、農商工連携、海外事業展開等、幅広い分野で連携して中小企業・小規模事業者の皆さまを支援してまいります。

## 【業務連携の主な取組】

- (1) 個別案件の相互紹介
- (2) 協調金融支援、期中支援
- (3) 情報交換会の開催
- (4) 共同勉強会の開催

## 【連携のスキーム図（概要）】



※個別案件の相互紹介については、協会または日本政策金融公庫がそれぞれ単独でお客様の借入希望額に対応できない場合、お客様の要望に応じて行います。



**兵庫県信用保証協会**

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

<http://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp>

# ストレスチェック制度がはじまります

公益財団法人 兵庫県健康財団 保健検診センター所長 熊谷 仁人

### 1.はじめに

昨年の改正労働安全衛生法に基づきストレスチェック制度が創設され、本年12月1日から労働者数50人以上の事業場で、1年以内ごとに1回、定期的にストレスチェックを実施することが事業者の義務になりました。

### 2.ストレスの現状と対策

職業生活等に関して強い不安やストレスを感じている労働者が5割を超える状況から、平成18年、いわゆる「メンタルヘルス指針」が公表されましたが、平成24年では60.9%と依然として高く、精神障害等に係る労災補償の支給決定件数も平成25年で436例と、平成18年の205例の2倍以上になっています。

職場におけるメンタルヘルス対策として「4つのケア」（セルフケア、ラインによるケア、事業場内産業保健スタッフ等によるケア、事業場外資源によるケア）を効果的に推進することが指針の中で示されていますが、今回メンタルヘルス不調を未然に防止する「一次予防」を強化することを目的として、ストレスチェック制度が創設されました。

### 3.ストレスチェック

#### 1) ストレスチェックの実施

事業者は1年に1回、定期に（多くは定期健康診断と同時になると考えられます）、心理的負担等に関する事項について検査（質問表を用いた医師等〔実施者〕による実施）を行わなければなりません。実施者はその結果を労働者に直接通知し、ストレスの状況について気付きを促すとともに、必要に応じて医師による面接指導を事業者に申し出るよう勧奨します。

#### 2) 面接指導の実施

事業者は労働者から申し出があったとき、医師による面接指導を行わなければなりません。そこで必要な

場合は相談機関、専門医への紹介が行われます。また事業者は医師の意見を聴取し、必要に応じて就業上の措置を行います。

#### 3) 集団ごとの集計・分析

実施者は集団ごとの集計・分析を行い、その結果に基づき、事業者は必要に応じて職場環境を改善するための適切な措置を講ずることが望ましいとされています。

#### 4.特に留意すること

##### 1) 衛生委員会等の役割

ストレスチェック制度の導入にあたり、衛生委員会等の役割が重視されています。周知方法、実施体制、集団ごとの集計・分析、不利益な取扱いを防止する等の調査審議が必要とされています。

##### 2) 不利益な取扱いの防止、プライバシーの保護

事業者は、ストレスチェック等を受けないことやその結果を理由とした不利益な取扱いをすることを禁止されています。また、実施者から事業者への結果の提供範囲や集団内での共有の範囲等についても制限されています。

以上、ストレスチェック制度の概略を述べました。詳細は指針、実施マニュアル等を参照してください。

(参考)

中央労働災害防止協会「労働衛生のしおり 平成26年度」

公益財団法人 兵庫県健康財団

〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町2-1-12

TEL 078-579-3400

## あなたとあなたの大切な人のために 年に1度は健康診断

- ◎1泊2日人間ドック
- ◎日帰り人間ドック
- ◎兵庫県2時間人間ドック
- ◎特定健診、特定保健指導
- ◎生活習慣病予防健診
- ◎定期健康診断
- ◎特殊健康診断

各種健康診断承ります。お気軽にお問合せください



健康づくりのパートナー

 公益財団法人 **兵庫県健康財団**

〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町2丁目1-12

**TEL 078-579-3400**  
**FAX 078-579-3434**



4つのグループが事例発表

# セミナーレポート

## 異業種交流のすゝめミーティングを開催 4つの異業種交流グループが事例発表

ひょうご産業活性化センターは県とともに平成26年度から「異業種交流活性化支援事業」を実施しており、各地で商品開発などに取り組む60のグループを支援しています。6月15日には「異業種交流のすゝめミーティング」を神戸市内で開催。4つのグループから進捗状況が報告されました。

同事業は、異業種交流グループが取り組む活動に対し、アドバイザーによる助言・指導や、各分野の専門家の紹介などを通して新分野の進出や新商品開発など事業化につながる支援を行う取り組みです。この日は県内各地から約120人が参加。まず4人ずつのテーブルに分かれ、テーブルごとに自己紹介を行いました。

あいさつに立ったひょうご産業活性化センターの榎本輝彦理事長は「すでに多くのグループが商品開発、販路拡大などさまざまなテーマで取り組んでいます。成果が上がっているところがある一方、勉強会にとどまっているところもあります。異業種交流は目的ではなく手段。今日の事例発表で新たな気付きを得ていただきたい。センターとしても新しい事業へのチャレンジをサポートしていきたい」と述べました。

この後、4つのグループから事例発表がありました。南あわじ市商工会のグループは「淡路島『御食国ブランド』確立に向けた新商品開発や販路開拓」のテーマで発表。鳴門オレンジやビワなど淡路島の特産品を使ったグミの開発などのアイデアが生まれ育っており、今後は「御食国ブランド」の構築に向けて取り組んでいくことなどが報告されました。

姫路商工会議所のグループの発表テーマは「ふかしのメロンを用いた長期保存可能な新商品の開発」。マクワウリ科のメロンを産地名の深志野にかけて「ふかしのメロン」と呼び、これまでロールケーキの商品化に取り組んできた経緯を説明した上で、「流通に乗せるには保存できないことが弱点」との課題も出されました。

三木商工会議所のグループは「独自性の高い魅力

的な新ブランド構築による新規顧客獲得と販路拡大」をテーマに発表。金物メーカーのほか、刃物以外のメーカーや問屋、デザイン会社の7社で集まり「楽しさや面白さから始まる商品開発」をコンセプトに、動物をモチーフにした包丁などを試作し、展示会に出展したところ大きな反響を得られたそうで、「積極的に外部と連携する必要性を感じた」と話していました。

宝塚商工会議所のグループは「『宝塚すみれシャンメリー』のコンセプトづくりと販路開拓」をテーマに発表。苦労を経てシャンメリーの生産までこぎつけたものの「流通」で問題が発生し、あらためてコンセプトやターゲットを見直しリニューアルを図るまでの経緯を紹介。「地元の人たちがどれだけ多く面白がって賛同してくれるかが重要」と、地元製品をつくるための注意点を述べました。

セミナーの後、参加メンバーによる交流会が開かれ、お互いの課題を共有するとともに、事業化のヒントを学び合いました。



それぞれのテーブルで新たな交流も

# 成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介しします。

## 異物混入対策用スポンジ

株式会社ナチハマ

## 特殊ゴムを活用した 洗剤いらずのスポンジで 省資源、食の安全、美に貢献

多くの食品工場では、ウレタンやナイロン不織布等に研磨材が付いたスポンジが洗浄用に使われています。ただウレタンは水を含むとちぎれやすく、研磨剤の繊維は、こすると剥がれやすいため、異物混入の原因になりやすいという課題を抱えています。

ナチハマが商品化した「異物混入対策用スポンジ」は、食品工場の要望から生まれた商品。ウレタンを格子状の綿で包み、そこにエポクリンと呼ばれる特殊なゴムの微粒子を吸着させています。この加工により、洗剤を使わなくても汚れを落とし、繊維が剥がれにくくなります。

このスポンジは、ひょうご産業活性化センターの「ひょうご・神戸チャレンジマーケット」や中小企業基盤整備機構の「販路開拓コーディネート事業」を通じて、生協や大手洋菓子メーカーとの取引が決まるなど、食品工場での採用が順調に増えています。

エポクリンは、当時、ゴム業界の第一人者だった飯野博一氏が発明した特殊ゴムで、吸油性と摩擦性に優れています。創業者である高龍秀社長の父が、エポクリンを活用して洗剤を使わずに汚れを落とせる商品の多様化を行い、実演販売などを通じて地道に販路を広げていきました。「洗剤を使わないことにより排水

を汚さず、節水でき、肌に優しいことをアピールし、百貨店や通販などで扱いが増えていきました」と高社長。

現在では風呂場の赤カビや水アカを落とすバスブラシやボディタオルなどエポクリン関連商品のアイテムは増えています。「これまでは洗剤や石鹸を使わないことばかりを訴求してきましたが、利用者の口コミを見ると肌がつるつるになるという声が多く、そこに特化した商品も増やしていきたい」と高社長。今後もユーザーの声を生かしながら商品開発を進めていきます。



食品工場からの受注が増えている異物混入対策用スポンジ



環境に優しい商品の数々

◎株式会社ナチハマの  
異物混入対策用スポンジ

株式会社ナチハマ/所在地: 加古郡稲美町加古1676-10/代表取締役社長: 高龍秀  
事業内容: エポクリン加工製品の製造・販売  
TEL 079-492-6078 / URL <http://www.nachihama.co.jp/>

### 編集後記

「成長期待企業のイチオシ!」で取材したナチハマの工場を見せてもらいました。スポンジの縫製は女性従業員がミシンを使って一つ一つ縫い、バスブラシの最終の乾燥工程は10日間ほどかけての天日干し。商品作りの丁寧さが伝わってきました。

# JUMP

2015年8月号 平成27年7月30日発行  
発行人: 榎本輝彦 編集人: 角 正憲

### 明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター

URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>

神戸市中央区雲井通5-3-1 サンバル6階

TEL 078-291-8526

# 商工中金の「マイハーベスト」は、 堅実な「あなた」を応援します。



## 個人向け新型定期預金「マイハーベスト」安心のポイント

資金計画に合わせて  
選べる期間

通常の預金よりも  
有利な金利設定\*

\*貯金庫内の商品と比較した場合。

元本保証・預金保険対象で  
安全・確実

どなたでもお預けいただける、安全・確実な定期預金をご用意しています。

個人向け新型定期預金

# マイハーベスト

テレホンバンキング  
センター

☎ 0120-299-233  
受付時間/平日9:00~17:00(銀行休業日を除く)

ホームページ <http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

お近くの支店へ  
お気軽にどうぞ

●神戸市役所南側西入る

神戸支店

〒650-0032 神戸市中央区伊藤町111  
☎ 078(391)7541

●市民会館東隣

姫路支店

〒670-0015 姫路市総社本町111  
☎ 079(223)8431

●労働福祉会館前

尼崎支店

〒660-0892 尼崎市東難波町5-19-8  
☎ 06(6481)7501

THE INTERNATIONAL INDUSTRIAL FAIR 2015 KOBE

# 国際フロンティア産業メッセ2015

兵庫・神戸から  
「チカラ」を  
地域へ、世界へ

2015  
**9/3** 木 THU **4** 金 FRI  
会場 神戸国際展示場1・2号館  
(神戸ポートアイランド)  
10:00~17:00

主催 国際フロンティア産業メッセ2015実行委員会

構成団体 兵庫県・神戸市・(公財)新産業創造研究機構・神戸商工会議所・(公財)ひょうご科学技術協会・(公社)兵庫工業会・(公財)ひょうご産業活性化センター・兵庫県商工会議所連合会・兵庫県商工会連合会・兵庫県中小企業団体中央会・(公財)兵庫県国際交流協会・(公財)神戸市産業振興財団・(一財)神戸国際観光コンベンション協会・(公財)ひょうご環境創造協会・ひょうごエコタウン推進会議

来場者募集中  
入場・セミナー無料

過去最大規模  
西日本最大級の総合展示会

出展規模431社・団体

過去最大規模となる  
約500小間  
(前回:458小間、  
前々回:355小間)の  
展示!

海外・全国から  
多彩な企業の  
「チカラ」が  
集結!

ロボット  
特別展示には  
ドローンが!  
今話題の  
pepperも来る!

基調講演は  
「ロボット」と  
「安心・安全」が  
テーマ!

大手商社等が  
「海外進出ノウハウ」を  
アドバイス!

## 特別講演・セミナー・イベント

参加無料・事前申込優先 ※申込はHPから!! <http://www.kobemesse.com>

**9/3 木 THU** 13:00~14:15 **特別講演** **竹中平蔵が見る日本丸のゆくえ** **基調講演** ①14:30~15:30 **笑いの企業「よしもと」が考える人々を笑顔にするロボット**  
講師 慶應義塾大学 総合政策学部 教授 竹中 平蔵 氏 講師 (株)よしもとロボット研究所 チーフクリエイター 高橋 征資 氏(バイバイワールド)

**9/4 金 FRI** ②11:00~12:00 **ロボット革命とロボットイノベーション研究センターのミッション** **基調講演** ④14:15~15:15 **よりそう、ささえる パナソニックのエイジフリー**  
講師 (国研)産業技術総合研究所 ロボットイノベーション研究センター 研究センター長 比留川 博久 氏 講師 大和ハウス工業(株) ヒューマンケア事業推進部長 ロボット事業推進室長 田中 一正 氏 講師 パナソニック(株) エコソリューションズ社 エイジフリービジネスユニット 事業推進グループ グループマネジャー 斉藤 裕之 氏

**9/3 木 THU** 併催セミナー・イベント・ツアー

10:00~12:00	兵庫県COE認定式/認定研究発表 [主催:兵庫県]
10:30~12:00	ものづくりへのデザイン活用セミナー [主催:神戸市]
11:00~16:30	ひょうご・神戸国際ビジネススクエア 海外展開支援セミナー [主催:ひょうご・神戸国際ビジネススクエア(ひょうご海外ビジネスセンター・神戸市アジア進出支援センター・ジェトロ神戸)]
12:30~17:00	神戸取引商談会 事前申込め切 8月3日(月) 対象:原則、兵庫県下中小製造企業者 [主催:(公財)ひょうご産業活性化センター] お問合先:取引振興課 TEL:078-230-8328
13:00~15:00	中小機構 近畿 経営支援セミナー [主催:(独)中小企業基盤整備機構 近畿本部]
13:30~16:00	スーパーコンピュータ施設見学ツアー [完全予約制]
16:00~17:00	FOCUSパソコンセミナー [主催:(公財)計算科学振興財団]

**9/4 金 FRI** 併催セミナー・イベント・ツアー

10:00~12:00	ヘルスクエアセミナー [主催:(公財)先端医療振興財団]
10:00~16:30	ひょうご・神戸国際ビジネススクエア 海外展開支援セミナー [主催:ひょうご・神戸国際ビジネススクエア(ひょうご海外ビジネスセンター・神戸市アジア進出支援センター・ジェトロ神戸)]
10:30~12:00	「デザインを活かすものづくり」事例紹介・クロストーク [主催:神戸市]
12:30~15:40	神戸医療産業都市ツアー [主催:神戸市]
13:00~14:30	兵庫・神戸からはじまる成長・好循環を生み出す起業支援セミナー [主催:(公財)ひょうご産業活性化センター・(公財)神戸市産業振興財団、兵庫県、神戸市 ほか]
13:00~16:30	ICTビジネスマッチング [主催:神戸市、地組CT推進協議会(COPLI)、兵庫ニューメディア推進協議会]
13:30~16:30	ひょうご環境ビジネスセミナー [主催:(公財)ひょうご環境創造協会、ひょうごエコタウン推進会議]

### 同時開催

ひょうご 環境ビジネス展 主催:(公財)ひょうご環境創造協会/ひょうごエコタウン推進会議	みなと 元気メッセ2015 主催:(株)みなと銀行	こうべしんきん ビジネスメッセ2015 主催:神戸信用金庫	たんざん 産業メッセ2015 主催:(株)但馬銀行	にっしん 輝きメッセ2015 主催:日新信用金庫
--	---------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------	--------------------------------

お問い合わせ/国際フロンティア産業メッセ2015事務局 日刊工業新聞社 大阪支社 イベントグループ 〒540-0031 大阪市中央区北浜東 2-16 TEL 06-6946-3384 FAX 06-6946-3389